

认识中国

**現場力を強める  
まる覚えカタコト中国語**

认识中国 — この本を通してもっと中国を知ようになる

---

## はじめに

古代より、日本と中国はあらゆる面にわたって密接な関係を保ち、文化はもとより経済に関しても大切な互助関係にあります。現在、中国には日系企業が製造、サービス業を含めて1万3000社以上が進出しています。また、最近の日本企業は中国を生産拠点とするばかりでなく、大消費地と位置づけ、世界最先端のデザインや機能を持った工業製品や高品質の農産物まで輸出しています。

このテキストは日本企業の中国現地工場での中国人の監督者育成を想定して作成されたものですが、「中国語がまったくはじめて」という人のための「中国語入門の書」でもあります。日本に「監督者見習い研修」にやって来た中国人研修生とのコミュニケーションのための日本人の技術者・監督者向けのガイドブックとして使っていただくだけでなく、日系企業の現地工場における中国人監督者養成のためにも役立つように執筆しています。

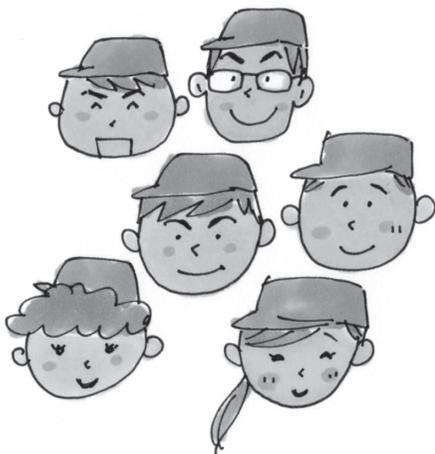
数年前に『現場力を強めるまる覚えカタコト英語』を発刊しましたが、基本的にはこのスタイルを踏襲しました。しかし、英語版とのいちばんの違いは、中国は隣国で歴史的にも長い交流があったのに、“中国語は英語に比べて著しくなじみが薄い”ことです。英語の場合は、得手不得手はあるものの中学校から基礎科目として学習していますが、中国語に関しては基礎学習もしておらず、文字も発音もなじみがありません。はじめは戸惑うことが多いと思いますが、「習うより、慣れよ」です。

このテキストはすべての中国語に発音のルビをつけ、中国語と日本語を対比させて

いますので、中国語が発音できなくても必要な日本語を指せば中国語がわかるようになっています。取り上げた用語は生産現場で主に使う言葉です。初歩の中国語版テキストとしては多少専門用語も入っていますが、実戦で使えるものばかりです。

中国語版テキスト執筆に当たっては、中国人の<sup>ジャンファン</sup>蔣方先生に参画していただき、中国語への翻訳をお願いすると同時に、このテキストが中国社会でもスムーズに受け入れられるように監修していただきました。中国語を使って仕事を教えるには不安があるでしょうが、仕事を教えるに当たって、監督者の皆さんの最大の強みは、仕事そのものを熟知しており、その技能と専門知識をもとにコミュニケーションができることです。テキストの中国語を使い、機械操作や身振りをまじえたり、絵を描いて説明したりすることで十分に目的を達せます。

いちばん大事なのは“恥ずかしがらず、勇気を持って中国語を使って話してみる”ことです。このテキストが皆さんの「現場力を強める」ためにお役に立つことを願っています。



はじめに .....	3
<b>I. 伝えたい気持ちがあればカタコトでも通じる！ .....</b>	<b>7</b>
第1課 「こんにちは。お会いできてうれしいです」初対面のあいさつと自己紹介 .....	8
第2課 「おはようございます。ごきげんいかがですか」日常のあいさつ .....	10
第3課 「品質第一」会社の方針・仕事の説明 .....	12
◆基本用語1, 2 .....	14
第4課 「これはあなたの作業服です」職場のルール .....	16
第5課 「これが私たちの操業カレンダーです」休日・勤務時間の説明 .....	18
第6課 「ここが私たちの職場です」職場の案内 .....	20
◆中国基礎知識①② .....	22
第7課 「これがあなたの研修計画表です」研修計画の説明 .....	24
第8課 「私が作業を見せましょう」技能研修 .....	26
第9課 「3番目の機械を運転してください」工場でする数字 .....	28
◆基本用語3, 4 .....	30
第10課 「この機械は点検が必要です」設備・機械・工具 .....	32
第11課 「これは重要なポイントです」作業のポイントやコツ .....	34
第12課 「作業を見せてください」理解度を確かめる .....	36
◆中国基礎知識③ .....	38
<b>II. 信頼を築く、心の通うコミュニケーション .....</b>	<b>39</b>
第13課 「安全第一」安全意識の徹底 .....	40
第14課 「掲示板を見てください」掲示板 .....	42
第15課 「フォームに記入してください」指示・報告・連絡 .....	44
◆基本用語5, 6 .....	46
第16課 「よくやりました」ほめる .....	48
第17課 「あなたはこの不良製品をつくりました」間違いの指摘 .....	50
第18課 「なぜ遅れたのですか」叱り方 .....	52
◆中国基礎知識④ 豆知識 .....	54
第19課 「提案制度はどうですか」改善意識の高揚 .....	56
第20課 「あなたのアイデアを提案してください」創意工夫を引き出す .....	58
第21課 「訓練マニュアルを完成させましょう」監督者教育 .....	60
◆基本用語7, 8 .....	62
第22課 「研修はどうですか」気づかい .....	64
第23課 「何か問題がありますか」仕事上の疑問・不満・要望 .....	66
第24課 「お母さんはいかがですか」本音の語り合い .....	68
◆中国基礎知識⑤ 豆知識 .....	70
第25課 「これは中国語で何と言いますか」中国語習得法 .....	72
第26課 「あなたを夕食に招待します」仕事を離れた付き合い .....	74
第27課 「この地方では何がおいしいですか」中国、現地での生活 .....	76
◆中国基礎知識⑥ .....	78

# 学習するにあたって

## ■会話文について

このテキストは、将来中国の工場で監督者として活躍しようとする中国人の研修生が、日本の工場で研修を受けるという状況を想定し、会話文を作成しています。会話文中の「指」は日本人指導者（トレーナー）の、「研」は中国人研修生のせりふを示します。第1課～第26課は日本における会話です。第27課のみ中国国内での会話になっています。もちろん、ほとんどの会話文は中国の工場で中国人の監督者候補者を指導する場合にも活用できるはずです。

## ■発音について

発音表記はカタカナによるルビを付けました。中国語には、日本語にはない音がたくさんあります。中国語の発音をカタカナで表すことには無理があります。本来なら、「ピンイン記号」のルビを付けたほうが適切なのですが、405文字もある「ピンイン記号」を初心者が覚え、すぐに活用できるものではありません。カタカナ表記はあくまでも「ピンイン記号」を読めるようになるまでの便宜的な手段と考えてください。

とはいえ、中国語をすぐに使用しなければならない日本人指導者（トレーナー）を考え、中国語の発音に近い音をカタカナで表記しました。また、日本人が発音しやすいように工夫したルビを使用しています。

## ■表紙の中国語の意味

表紙の中国語の意味を示します。英語も対応させていますので参考にしてください。

有改进的方案吗？ 改善のアイデアはありますか。 Is there an idea of improvement ?  
这台机器需要进行检查。 この機械は点検が必要です。 This machine needs checking.  
一切都好吗？ うまくいっていますか。 Dose everything go well ?  
干的不错！ よくやった。 Good job !  
你们还有什么问题吗？ 質問はありますか。 Do you have any questions ?  
调整刻度。 計器を調整しなさい。 Adjust the scale.  
很好，谢谢您！ たいへんありがとうございます。 Great, thank you.  
嗨！非常干净！ おー！とてもきれいですね。 Oh ! It is very clean.  
质量第一！ 品質第一。 “Quality first”  
嗨，加油啊！ がんばれ。 Hang in there !

(\*このコラムは編集部で作成したものです。)



**伝えたい気持ちがあれば  
カタコトでも通じる！**

# 第1課

初対面のあいさつと自己紹介：思いきって話してみましょう

## 必修の短文

「こんにちは。  
お会いできてうれしいです」

ニーハオ ファンガオシンジェンシーニー  
你好，很高兴认识你。



### 会話1

指：你好！

研：你好，很高兴认识你。

指：我也很高兴认识你。

こんにちは。

こんにちは。お会いできてうれしいです。

私もお会いできてうれしいです。

### 会話2

研：您是鈴木先生吗？

指：我是。

研：我叫李明。

很高兴见到你。

指：我也是。

鈴木さんですか。

はい、そうです。

私の名前は李明です。

お会いできてうれしいです。

私もです。

### 参考

日本では自己紹介のとき「苗字」だけを言うのが普通ですが、中国では「苗字+名前」を言います。「我叫李明」と言い、「我叫李」とは言いません。

## ■名前は確実に覚えましょう

英語圏では日本人の姓名は例えば「鈴木」なら〈鈴木：スズキ：Suzuki〉で通用しますが、中国では〈鈴木〉という漢字を、中国語の発音で〈鈴木<sup>リンムー</sup>〉と言います。

同じように〈田中〉は〈田中<sup>テイエンジョン</sup>〉、〈本田〉は〈本田<sup>ベエンテイエン</sup>〉というように、日本人の名前が聞きなれない発音になります。できればお互いに名刺を交換し、紙に書くなどして、日本語の発音と中国語の発音の違いを理解し合しましょう。

## ■中国人の呼び方・話しかけ方

中国人は、呼び方と話しかけ方に「エチケット」（敬意を含んだ言葉）があります。このエチケットを守らないと、礼儀を知らないという印象を与えてしまいます。

### •相手の名前を聞くとき

グエイシン  
貴姓？                      お名前は？

チンウエンジョンシンダーミン  
请问尊姓大名？          お名前は何とおっしゃいますか？

### •相手の生まれ故郷を聞く場合

ニンラウジャスーナーダ  
您老家是哪儿的？          貴方の故郷はどちらですか？

ニンラウジャスーサンドンバ  
您老家是山东吧？          貴方の故郷は山東ですか？

どの国の人でも故郷に独特な思いを抱いていますが、中国人もその思いは同じで、生まれ故郷のことを「老乡<sup>ラウシャン</sup>」と呼び合い、深い親しみを持ち合います。

### •工場内での呼びかけ

高名な年長者に話しかけるときは、姓名のあとに「老<sup>ラウ</sup>」を加えます。例えば、「李<sup>リー</sup>老<sup>ラウ</sup>」と呼ぶか、「李师傅<sup>リーシフー</sup>：（師匠）」と呼んで威厳と尊敬を表します。

また「王厂长<sup>ワンチャンジャン</sup>：（工場長）」、「李经理<sup>リージンリ</sup>：（マネジャー）」、「张主任<sup>ジャンズージェン</sup>：（主任）」等の職務または職名を使って呼ぶこともあります。

### •友達や知りあいの間の呼び方

親しい間でも敬意をこめて、「君」「あなた」と呼ぶときは「你<sup>ニー</sup>」、または「您<sup>ニン</sup>」を使います。年齢の差があるときは「老王<sup>ラウワン</sup>」、「小李<sup>シャオリー</sup>」のように苗字の前に「老<sup>ラウ</sup>」、「小<sup>シャオ</sup>」を加えて呼びます。